

なつ はな 夏花新聞

夏花新聞 2015年8月号
NPO 夏花(なつぱな)
石垣市白保 158
TEL : 080-8553-8848
HP : natsupana.com
facebook.com/natsupana

月桃加工所が稼働しました

NPO夏花では、平成26年度に過疎集落等自立再生対策事業を導入し「白保集落まるごと体験交流事業」を実施しました。同事業では、

「集落観光」「農家体験」「地域特産加工」などの基盤整備を進めました。同事業の目玉となるのは、赤土流出防止のために農地の周辺に植えたショウガ科の植物である月桃等を加工するための施設です。

3月に完成したこの施設には、大型乾燥機、精油やフローラルウォーターを抽出する蒸留器、お茶や調味料への加工が可能な破碎機など様々な設備、機器を設置しています。

当面は、サンゴ村と白保日曜市が連携して開発した、月桃の葉や花から抽出したルームデオトランクト "sarmin (サーミン)" の製造・販売に力を入れていきます。売上的一部分は、白保のサンゴ礁保全のために活用されますので、販売先を紹介頂ける方は是非御協力ください。

今後は、保健所の許可を取得し、お菓子などの食品にさわやかな香りづけをするための月桃の粉末や、フローラルウォーターなどの食品原料の開発、お茶の製造をする予定です。月桃の植え付けや製造加工に興味のある方は、NPO夏花事務局までご連絡ください。



白保日曜市10周年!!

今年9月に10周年を迎えます。豊かな自然の恵みがはぐくんだ手わざや伝統食を後世に伝える取組みとして、これからも歩んでいきたいと思います。白保日曜市、毎週日曜日、しらほサンゴ村にて開催中です!!



白保文化財の標識を設置しました

NPO夏花では、過疎集落自立再生事業の一環として、村内にある白保公民館指定文化財48か所の標識を作成、設置しました。

この標識により、白保の重要文化財が、より一層大切に後世まで守り継がれることを願います。



夏花のホームページが出来ました

白保地区の有志の設立したNPO夏花では、農地から海への赤土流出防止のため、白保轟川周辺農地のグリーンベルト植栽活動や白保サンゴ礁での赤土堆積量調査、白保日曜市の運営支援など、しらほサンゴ村がこれまで担ってきた役割を引き継ぐことで、白保のサンゴ礁保全と地域の活性化の両立に取り組んでいます。

2013年の新石垣空港の開港以降、さらに多くの人々が石垣島を訪れるようになり、白保地区でも無秩序な観光利用による集落環境の悪化やサンゴへの負荷が懸念されています。このため夏花では、白保地域の暮らしと調和した観光利用の定着やサンゴ礁保全への取り組みを促進するために、モデルとなるツアーの受け入れを始めています。このツアーでは白保地域への理解を深めてもらうために、農業など白保の暮らし体験や民泊を実施しています。夏花のホームページでは、そのような活動の内容や白保の魅力を全国の皆さんに広く発信しています。白保の皆さんも是非一度、NPO夏花のホームページをご覧ください。

<http://natsupana.com>

※NPO 夏花は、WWF ジャパンより支援を受けて活動をしていますが、沖縄県知事より認可を受けた独立した特別非営利活動法人(WWF とは別組織)です。



natsupana.com



facebook.com/natsupana



海の生き物の4分の1がすむサンゴ礁は、世界の海のわずか0.2%しかない貴重なものなんだ。このままだと2050年には地球上のはぼすべてのサンゴ礁が無くなるといわれているよ。

サンゴが少なくなる理由

オニヒトデの増加

オニヒトデは口から胃袋を裏返して広げ、ポリプを消化して食べていくんだ

乱獲

魚を根こそぎとってしまうと…

埋め立て

もともとあったサンゴの生息場がなくなるよ。サンゴを移動する方法も難しいんだ

人による破損
シュノーケルやダイビングの時に壊したり、船を停める時に錨で壊したりすることもあるよ

生活排水/農業排水

家の油や大量的洗剤、農地や家畜小屋からの排水が…

病気

腫瘍や感染症などサンゴの病気が広がっていくよ

地球温暖化

地球があたたくなると…

白化現象

高水温、赤土等で海水の透明度が悪くなると起こるよ

異常気象

台風の巨大化や、大雨が増えるよ

赤土流出

台風や大雨により畠などから川を通って海へ流れ出し、海の透明度を下げるよ

海藻の増加

サンゴの生息場を奪ったり、サンゴにからまつたりするよ

サンゴを守るには…

地球温暖化を防止しよう

電気やテレビがつけっぱなしだったり、クーラーを低すぎる温度で使ってないかな?



生活排水等を海に流さない

油や食べ残しを直接排水口に流さないのはもちろん、使う洗剤の量にも気をつけよう。



海に赤土が流れるのを防ぐ

畠の周りに植物を植え、赤土が流れないようにしているよ。機会があれば参加してね。



ごみを捨てない

ゴミがサンゴに絡まって傷つけたり、死んでしまうこともあるよ。サンゴのある海で釣りをするときは糸のついた針や重りがひつかってしまうこともあるので気を付けよう。



サンゴを壊さない

サンゴのある海で遊ぶ時は、サンゴに立たない、折らないよう気を付けよう。ガイドさんと一緒に、安全に楽しく遊んでね。



みんながちょっとずつ気をつけることでサンゴを守ることが出来るよ。他にも出来ることないかな?



ケンブや生き物がたくさん海で会いましょう

島の宝、農地とサンゴを守る活動に参加しよう!

「NPO夏花」では農業にとって大切な財産でもある畠の土の流出を防ぎ、海の環境を守るためにグリーンベルトの植え付けを行っています。

NPO夏花

NPO夏花は、地域の伝統文化と自然環境の保全・継承を図り、地域活性化に寄与することを目的として、白保集落の有志によって設立されました。

特産品販売

サーミン等サンゴ保全につながる品々を購入して対策農家を応援



サーミンは月桃の葉や茎を蒸留し取り出したルームデオドラントです

ツアー受入れ

売り上げが苗代や月桃原料の購入に使われます

環境保全

環境協力金が苗代や苗の管理費用に使われます

自然と調和した農業を営む農家

- ・畠の土を守ることができる
- ・グリーンベルト植え付けの手間がかからない
- ・月桃を原料として出荷できる

島を訪れてサンゴ礁を守る活動に参加したい人

サンゴ保全ボランティアプログラムに参加し対策農家を応援



グリーンベルト用の月桃の苗を育成

ふるさとの海を守りたい地元の中学生



グリーンベルトとは、畠から土壤が流れ出るのを防ぐために、畠の周囲に月桃などの強く根を張る植物を植えた「緑の垣根」のことです。



サンゴ保全協力

月桃を商品原料として提供
水やり除草を実施

自然と調和した農業を営む農家

